

# 第15回全日本ユース(U-15)水球選手権大会－桃太郎カップ－【戦評】

会場：倉敷市屋内水泳センター 【2022/12/27】

## この試合のプレー集計

**決勝**

石川県選抜 13 

5	—	6
1	—	3
4	—	8
3	—	6

 23 京都府選抜

審判： 潮崎 正一  
津崎 明日美

石川県選抜	33	SH数	46	京都府選抜
	10	速攻数	17	
	3	ST・SB	13	
	12	SH・P誘発アシスト	16	
	32%	GK阻止率	38%	
	7	EX反則数	6	

ST・SB：ボール奪取・SH阻止

## 【試合の流れ】

大会に入ってから成長著しい石川。以前の「泳ぐ石川」イメージの復活を感じさせ、攻守の切り替えの速さで活路を見いだす。対する京都は今大会優勝候補筆頭。前回大会決勝では第1ピリオドで躓いた経験を踏まえて、常に先手先手で有利に試合を運びたいところ。

### 【1P】

センターボールから京都はトップ位置の**⑥**渡邊が決めて先制。続いた**⑥**渡邊のシュートをGK**①**奥村が飛び出してブレイク。京都のペナルティも外し、石川が京都ゴール前で右サイドからのパスを**③**高橋が押し込んで同点に。京都**⑨**本部が左サイドを突破し、ペナルティを誘発。そこを自分で決めて京都がリード。京都は続けて**④**中西が、対する石川も右サイドから中央へパス。そこを**⑤**水浦が決めるが、すかさず京都**⑤**井上がミドルレンジからのシュートを決め、続けて**⑨**本部の飛び出しに石川GK**①**奥村が前にも退水して京都が得点。このあたりからノーガードの打ち合いに。石川**⑥**松野、京都**⑤**井上が相互に決め、石川が退水を誘発して**②**名倉が決めて点の取り合いとなった。最後、攻防の転換時に石川が退水を誘発して、ブザービートを**③**高橋が決めて、石川5-6京都と予想外の点数が入る試合展開となった第1ピリオド。

### 【2P】

京都が波状攻撃をかける中、そこでペナルティを誘発して**⑤**井上が決めて2点差。京都のシュートを懸命に守ってからボールをつないだ石川。**⑤**水浦が決めて1点差。京都の速攻で**⑤**井上からパスを受けた**③**岡本が左サイドから決めて2点差に。このあと、長いラリーが続き、双方のGKがシュートに対して身体を張って阻止する展開。石川のシュートを京都GK**⑬**細川がブレイクし、そこからの速攻を**⑨**本部が決めて、ラリーに決着をつけた。前半を終えて、石川6-9京都という展開で勝負の後半へ。

### 【3P】

このピリオド、京都のロングパスがようやく炸裂。石川の速攻を防いで**④**中西から前線に泳いだ**⑥**渡邊にパスが通って、シュート。これが決まると流れが京都に。石川攻撃をブレイクしてまたもや**④**中西からのパス。これを受け取った**⑤**井上が決めてここで5点差に。しかしロングパスはマイナスになることも。京都GK**⑬**細川のパスを石川**⑥**松野がインターセプト。それを起点に**⑨**角尾が決めて4点差に戻す。続いて石川が退水を誘発してタイムアウト。これを石川**③**高橋が押し込んで3点差に詰めたが、直後、京都**⑤**井上が6mSHを豪快に決めて、さらに**⑨**本部、**⑤**井上と3連続得点で引き離れた。最後に双方が点を取り合って第3ピリオド終了(石川10-17京都)。

### 【4P】

京都**⑤**井上がゴール前へ個人技で持ち込み、シュートのこぼれ球を**⑥**渡邊が押し込んで京都が18点目をマーク。石川のシュートミスから京都**⑤**井上が泳ぎ込んでペナルティを誘発。自身でこの試合7点目を決めて京都が19点に。続けて**⑥**渡邊が泳いで20点目をあげるが、石川も退水から**⑤**水浦が決めて石川11-20京都。その後も双方、点の取り合いとなって石川13-23京都でタイムアップ。

京都が前回大会のリベンジを果たし、大会初優勝を飾った。女子と合わせて、今大会は京都が完全制覇を遂げ、第15回大会が終了した。